

「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2022」今年の大賞は、女性向けゲームコンテンツで東証マザーズ上場を達成した双子の姉妹・中島瑞木さん&中島杏奈さん

11月27日（土）、東京ミッドタウン（東京・港区）にて「WOMAN EXPO 2021 Winter」が開催。併せて「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2022」表彰式が行われました。

「WOMAN EXPO」は女性活躍推進を後押しする取り組み「日経ウーマノミクス・プロジェクト」の一環として2014年5月にスタート。8年目の今年はオンラインとリアルでの開催となり、眞鍋かをりさんがゲスト登壇したセミナー「上手に休んでパフォーマンスを高める、新しい休息の見つけ方」ほか、女性の「働く」「学ぶ」「遊ぶ」「美」「健康」に役立つ、LIVE配信セミナーや魅力的なバーチャル展示ブース、企画をそろえて、ワーキングウーマンのONとOFFを充実させる「新たな出会い」を提供しました。

そして、その年に活躍した女性を表彰する注目度が高いアワード「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2022」では、女性向けゲームコンテンツで東証マザーズ上場を達成した双子の姉妹、coly(コリー) 代表取締役社長の中島瑞木さんと、代表取締役副社長の中島杏奈さんが大賞を受賞。モバイルオンラインゲーム企画・開発を行う coly は、競争の激しいスマホゲーム業界の中で、女性にターゲットを絞った“乙女ゲーム”「スタンドマイヒーローズ」「ドラッグ王子とマトリ姫」など次々とヒットを連発。さらに、約260名の社員のうち女性社員72%、女性管理職比率62%と女性の活躍が目立ち、外国籍社員約10%というダイバーシティ経営も注目されています。

授賞式では、「栄えある賞をいただきましてありがとうございます」というコメントに続き、「今後も、弊社の『もっと、面白く』というビジョンのもと、明日を生きる勇気が少しでも沸くような作品作りに邁進していきたいと思っております」と語りました。その後行われたトークショーでは、ゲーム事業に取り組むことになったきっかけや作品へのこだわりなどについてトークを展開。「私たちはエンターテインメントに励まされた経験があるので、多くの方にエンターテインメントの面白さを感じていただけるように、また、間違ってもエンターテインメントを通してお客様が傷ついたりすることがないように、責任を果たしたいと思っております」と語りました。

ほか、「世界に希望を紡ぐ科学者賞」に米エール大学 医学部 免疫学 教授 岩崎明子さん（授賞式は欠席）、「理系の新・ロールモデル賞」に東洋合成工業 取締役 感光材事業部長 平澤聡美さん、「思いやり経営賞」にドムドムフードサービス 代表取締役社長 藤崎忍さん、「子育てダイバーシティ賞」に社会福祉法人 麦の子会 理事長・総合施設長 北川聡子さん、「心の揺らぎサポート賞」にcotree/コーチェット 代表取締役 櫻本真理さん、「途上国の自立支援に貢献賞」にMpraeso 合同会社 CEO 田口愛さん、「循環型社会へのイノベーター賞」に一般社団法人ゼロ・ウェイスト・ジャパン 代表理事 坂野 晶さんが選ばれました。